

# APEXFIZ® Design バージョンアップ情報 注目の最新機能をご紹介します

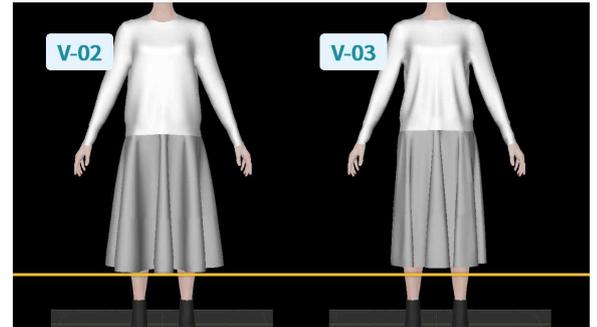
APEXFiz Design ソフト バージョン (V-03) の注目機能についてご紹介します。

その他の新しく対応された機能については、Design / 3D Modelist ソフトのヘルプにて詳細をご確認ください。

## U3Mの物理特性に対応

■ 対応プラン： [Design-Standard](#) [Design-Knit](#) [Design-Weave](#) [Design Pro](#) [3D オプション](#)

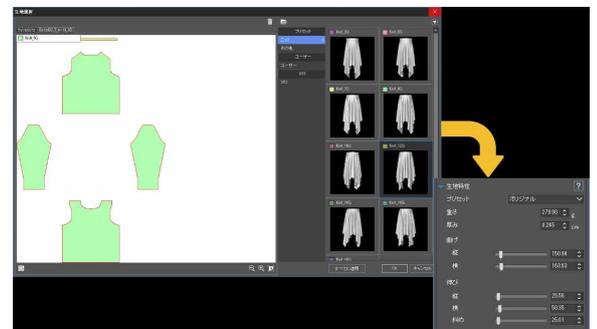
U3M の物理特性を考慮したフィッティングシミュレーションが可能になりました。生地のかさの表現が向上し、伸びが軽減されます。



## 生地選択／生地編集

■ 対応プラン： [Design-Standard](#) [Design-Knit](#) [Design-Weave](#) [Design Pro](#) [3D オプション](#)

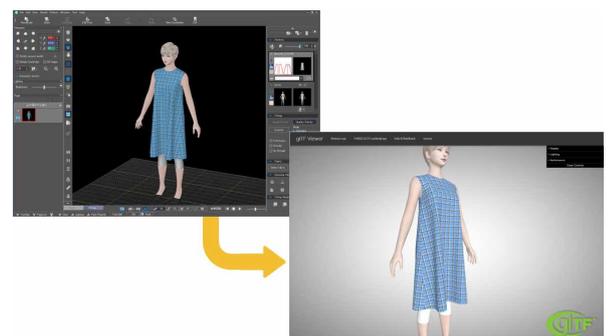
生地選択メニューに、プリセット (ニット／その他) の生地データを追加しました。また、生地編集メニューを新たに追加し、【生地特性】にて物理特性 (重さ、厚み、曲げ、伸び) を編集できるようになりました。



## glTFフォーマットで書き出し

■ 対応プラン： [Design-Standard](#) [Design-Knit](#) [Design-Weave](#) [Design Pro](#) [3D オプション](#)

3D データを glTF Text (\*.glTF) と glTF Binary (\*.glb) フォーマットで書き出し、Windows の 3D ビューアーや、これらのフォーマットに対応している他社の 3D ソフトで確認できるようになりました。

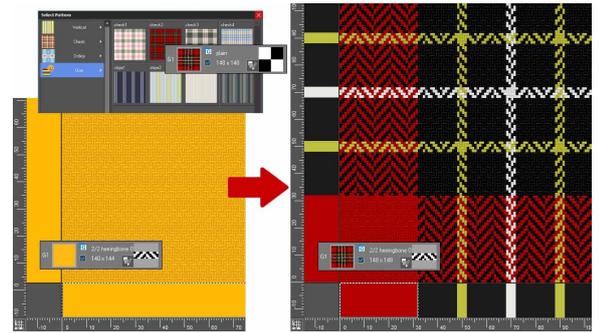


## 柄選択メニューから縞を読み込む(織物編集)

■ 対応プラン： **Design Jr.** **Design-Weave** **Design Pro**

※ Design Jr. では、一部使用できる機能が制限されています。

柄を読み込む際、織り組織、糸密度、糸データを読み込まずに、縞のみを読み込むことが可能になりました。織り組織を維持した状態で、別の柄の縞を適用することにより、効率的に生地デザインをおこなえます。



## Bonus社製ジャカードコントローラー用データをEPフォーマットに出力

■ 対応プラン： **Design-Weave** **Design Pro**

Bonus 社製のジャカードコントローラー用データを、EP フォーマットのファイル (\*.ep) に出力できるように対応しました。

上記の対応に伴い、JC5/EP 編集メニューに、EP フォーマットのファイルをインポートし、編集できるようになりました。(JC5 編集メニューが JC5/EP 編集メニューに名称変更されました)

